

本校の進路指導に関する新聞記事が掲載されました①

本校の進路指導への取り組みについて過日共同通信社より取材を受けました。

令和3年7月6日付「岩手日報」に新聞記事が掲載されました。

2021年(令和3年)7月6日(火曜日)

換期の大学入試

入試改革で初実施となった大学入試共通テストを知る調査と、新型コロナウイルス感染拡大が図より、2021年度（令和3年）入学者の大學生入試結果などは大きく異なる様相を見せた。受験人口の減少に伴う合格者は前年比23年度よりも倍増、入学定員を下回る「丸括弧入り時代」も現実味を持ちながら、入試環境が軒並み変遷する中、問題となる「学習塾からの影響」が複数ある。

納得できる選択へ奮闘
来春受験

地元志向や資格系人気

今春入学者分の 大学入試の主な特徴

受験人口減止并う本題者数減
て競争緩和

大学入学共通テストは平均点上昇

新型コロナウイルス禍の影響
地元支店、調査・
報道など問題深
めの人気



参考文献

各の心地よいお仕事場、お仕事のための心地よい空間を提供する。また、お仕事のための心地よい空間を提供する。また、お仕事のための心地よい空間を提供する。

十二 河合勲・教育研究開発本部顧問 道藤治等人

卷之三

三

大学への就学率、就労率の低迷した「バブル」社会に適応する力を問うたのが2011年度入学者試験問題である。大学入試センター試験問題として、2011年1月に大学入試共通テストの改めて実施された。問題と論議の範囲は問題順。「圓柱、園くす、園く」の3つの問題を例めた問題の問題数は過去最高位の四回とされたが、問題数が少ない実験問題不公平性問題の傾向から正解率が高まることで問題視された。

